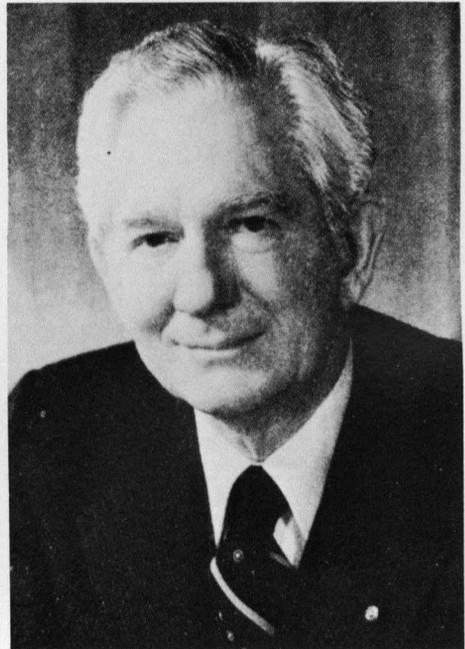


1979～80年度

## R.I.会長の挨拶



ジェームス L. ボーマー, Jr.  
1979～80年度国際ロータリー会長

ロータリアンの皆さん：

75年にわたり、ロータリアンは「たいまつを持ち手」となって、多くの国々の多くの人々のために、よりよき生活への道を照らしてまいりました。オリンピックの走者のように、われわれは、前の走者たちからたいまつを受け継いで来ました。それは偏狭、無知、病気、飢餓など人間社会の暗い面に光をもたらす奉仕のたいまつであります。

ロータリーの奉仕のたいまつは、1905年にともされました。以来、それは次々と受け継がれ、現在では、世界中約18,000の地域社会の850,000人におよぶロータリアンの手にかかげられております。

ロータリーの視界は絶えず広がりつつあります。所の如何を問わず、そこにいる人々の生活に、奉仕の光、友好と理解の光をもたらすための新しい道がわれわれの前に開けつつあります。われわれが、さらに大きな決意をもって平和のビジョンを一層強化する活動に乗り出そうとするときには、**奉仕の灯で道を**

照らすようにしましょう。ロータリアンが、1人残らず、平和への同じ願いを表明している無数の人々と心をあわせて、すべての人間の尊厳を心から認め、人々が求めているものを考え、そうした問題に配慮しましょう。ロータリーが人々の求めているものに関心を持ち——そして行動することを皆に知らせましょう。

われわれには伝統があります。われわれには責務があります。われわれには開かれた道があります。いまこそ、世界友好の精神をもって前進しようではありませんか……奉仕の灯で道を照らそうではありませんか。



## 奉仕の灯で道を照らそう…

LET SERVICE LIGHT THE WAY…

**あなたのクラブで。** クラブのプログラムや活動にもっと身を入れるようにしましょう。新しい会員のために道を照らしましょう。お互いの親しみと思いやりを通じて、ロータリーが数においても、力においても、成長するように努力しましょう。

**あなたの職場で。** あなたの職場における良心的行動についての自覚と関心をさらに高めるようにつとめましょう。あらゆる有用な職業のもつ尊厳に対し、またその仕事を通じて世界中の誰もがもつ重要さに対し、さらに深い敬意をはらうようにしましょう。若い人々を導いて、価値ある職業人にならせましょう。

**あなたの地域社会で。** 地域社会の不和を

醸している問題にスポットライトをあて、解決の緒が見つかるように、そしてお互いに知らない人どうしが隣人となり、隣人が友人となるようにしましょう。若者にも老人にも、またからだの不自由な人にも、恵まれない人にも、りっぱな、世のためになる生活をする力が自分たちにあるのだということを自覚させるようにしましょう。

**世界の至るところで。** 誤解と苦難を追放しましょう——さらに高度の友好と理解と平和を追求しながら——保健、飢餓追放および人間性尊重のプログラム、世界社会奉仕、ロータリー財団、組み合わせ地区およびクラブ・プログラム、および人々の交流を実践しながら。

---

ボーマー氏はアメリカのテネシー州に生れ、カンバーランド大学で文学士及び法学博士の称号を受けられた。その後アラバマ州サンフォード大学より名誉法学博士号を贈られ、現在、ボーマー・ショフナー・ボーマー・アンド・イリオン法律事務所の共同経営者をしておられます。その間テネシー州議会議員を18年間、テネシー州立法諮問委員会委員長を12年間勤めてこられ、その他、下院議長、副知事の要職をつとめられ、現在、アメリカ弁護士会々員や国際弁護士協会々員であります。又氏のロータリー歴は1942年シェルビル・ロータリークラブに入会されて以来、同クラブの会長を歴て、地区ガバナー、R.I委員会委員、R.I理事、R.I副会長として国際ロータリーに貢献してこられました。又氏のご性格は極めて明るく、話し好きな方だけあって極めて弁舌さわやかな方です。又大戦中には米海軍大尉として従軍の経験を持っておられます。奥様のお名前はEDITHさんと申します。